

安心・安全に満ちた社会づくりに貢献する
「気づき」と「実践力」!

防災介助士

資格取得講座

2011年
12月

受講開始!

申込予約受付中
(特典あり)

Rescue ~救助~

Recovery ~復旧~

Relief ~安心~

トリプルアール ケア フィッター

防災介助士(RRR Care-Fitter)は、災害
に対応する防災の専門的な知識・技術を学び、
高齢者・障がい者をはじめとする、すべての
人々に対する「おもてなしの心」と介助技術を
体験学習することで、他者や社会・自然や環境
などと共生する能力を身につけます。

講座の特色

人まかせにしない主体的な防災意識と
すべての人々との共生

1 「防災」と「介助」を総合的に学べるテキスト・
映像教材を使用し、専門性の高い知識を身に
つけます。

2 日常生活では経験することのできない「気づき」
を導き、社会の変化に対して自ら課題を見つけ、
学び、考え、主体的に問題解決のための行動が
できるようになります。

3 自分の命、家族の命、地域や組織の安全を守る、
すなわち社会貢献を意識した活動ができるよう
になります。

講座の概要

◆ 受講期間

お申し込みから最長12か月以内です(課題提出
6か月以内、延長制度あり)。

◆ 学習内容

「防災編」「介助編」の2種類のテキストと、映像教材
(DVD)による自宅学習を行い、課題を提出します。
課題合格後に2日間の実技教習を受講し、検定試験
を受験します。

※別途、社会貢献事業財団資格審査・基準委員会の審
査基準による、学習内容の一部免除規定があります。

※一定の運動量を伴うカリキュラムがありますので、健康
状態に不安のある方はお申し込み前にご相談ください
(妊娠中の方は受講できません)。

◆ 防災介助士認定証

検定試験合格者は防災介助士の登録申請をします。
申請には、消防署、日本赤十字社などが主催する救急
救命講習を受講した「救命技能認定証」が必要です。
登録後に認定証が授与されます。

※救急救命講習は、各実施機関に直接申し込んで別途
受講してください(教材費が有料となる場合があります)。

受講申し込みは



一般財団法人 社会貢献事業財団のホームページからお申し込みください。
<http://www.fsoco.org>

お問い合わせは



一般財団法人 社会貢献事業財団 防災介助士推進事務局
TEL: 03-3513-0966 FAX: 03-3513-0967 E-mail: contact@fsoco.org

テキストの主な内容

〔防災編〕

- 第1部 防災介助士の基本理念と社会的必要性
- 第2部 防災介助士に必要な防災の視点
- 第3部 災害事象の理解と対応
- 第4部 災害時に即応する防災技術
- 第5部 関連法規・制度

〔介助編〕

- 第1部 防災介助士の基本理念と社会的必要性
- 第2部 防災介助士に必要な介助の視点
- 第3部 平常時における要援護者への理解と介助
- 第4部 関連法規・制度

映像教材 (DVD) の特徴

「防災サイクル」(右図)にそって、災害の代表例である地震を事例として、災害発生から応急対応、復旧・復興、災害予防対策までの一連の流れを学べる構成になっています。

また、津波、風水害、土砂災害、火災などの災害の概要、メカニズム、注意点を、映像や図解等を使用し、わかりやすく学習できます。



教材セット

実技教習カリキュラム (一般受講: 2日コース)

1日目		2日目
オリエンテーション	9:30	
ホスピタリティ・マインド ノーマライゼーション	10:00	災害の理解
高齢者のイメージ	11:00	あなたの防災力
高齢者疑似体験 (昼食時間含む)	12:00	地震疑似体験 傷病者の搬送方法 ロープワーク
感想発表	13:00	休憩
ジェロントロジー、介助の心構え		
接遇	14:00	これからできる防災
車いす使用者への介助	15:00	コミュニティでできる防災 (グループワーク)
視覚障がい者への介助	16:00	ロールプレイ
聴覚障がい者への介助	17:00	
障がい者への自立支援	18:00	筆記検定試験

※社会貢献事業財団資格審査・基準委員会の審査基準により、学習内容の一部免除をされた方(サービス介助士2級資格取得者など)向けの1日コースもあります。

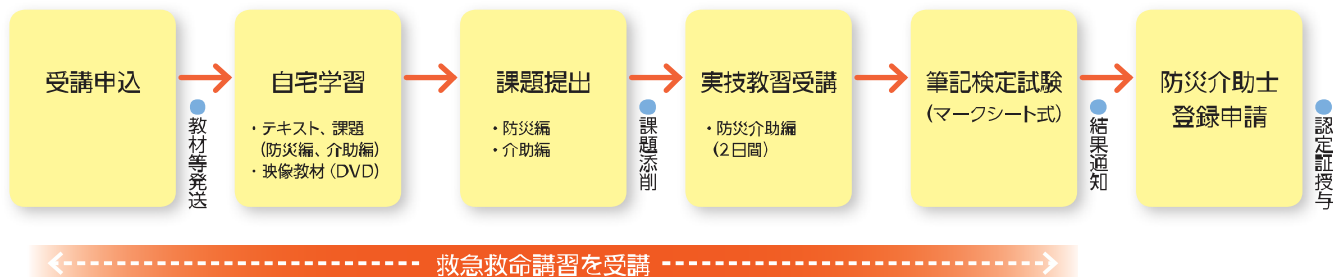
受講料 (予定価格)

一般受講者 57,750円(税込)

(サービス介助士2級取得者など学習内容一部免除の方は別途お問い合わせください。)

《更新について》 防災介助士資格の登録有効期間は3年間です。3年に一度更新手続きが必要になります。更新料は2,100円です。有効期限内に資格審査・基準委員会が定める一定のセミナーの受講及び、ボランティア活動の実施が必要になります(セミナーの受講は原則として有料となります)。

受講の流れ (一般受講)



救急救命講習を受講 (消防署、日本赤十字社など)

救急救命講習の受講は、検定試験受験後でも結構です。すでに救急救命講習を修了されている方でも、防災介助士資格の登録申請時に救命技能認定証の有効期限を超過している場合は再受講が必要です。

防災介助士資格に関するお問い合わせ先



一般財団法人

社会貢献事業財団

The Foundation for Social Contribution

一般財団法人 社会貢献事業財団 防災介助士推進事務局

〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町5番地8

TEL: 03-3513-0966 FAX: 03-3513-0967

E-mail: contact@fsoco.org ホームページ: <http://www.fsoco.org>